

「シティ信金PLUS事業大阪まちづくりファンド」で開業を支援 ～ ブルワリー・宿泊総合施設のリノベーションを支援 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 福岡 寛）は、「シティ信金PLUS事業大阪まちづくりファンド」として、株式会社美想空間へ投資を実行し、ブルワリー・宿泊総合施設「ビアポート築港」の開業を支援しました。

同社は、大阪市港区において古家などのリノベーション工事業を手掛けている企業で、大阪港駅周辺に活気をもたらすため、本投資を、クラフトビール醸造所を有する同施設のリノベーション資金として活用しました。7月22日（水）には当金庫役員や地元行政など関係者が集まり、盛況にオープニングセレモニーが行われました。

本ファンドは、国土交通省および一般財団法人民間都市開発推進機構と連携して当金庫が創設、運営しているもので、新事業や雇用の創出など地域の課題を解決するソーシャルビジネスに対して資金支援することで、地域の価値の向上を目的としています。

当金庫は今後も地域の課題解決に取り組む方々へのファンド支援を通じて、大阪の地域活性化に繋がる活動の支援を続けてまいります。

【投資案件の概要】

企 業 名	株式会社美想空間
本社所在地	大阪市港区築港2-1-27
代 表 者	鯛島 康雄
事 業 内 容	リノベーション工事業
対 象 事 業	ブルワリー・宿泊総合施設運営事業



オープンを記念し行われたテープカット
（左から（一財）民間都市開発推進機構 渡邊常務理事、
（株）美想空間 鯛島社長、間嶋港区長、
当金庫 畑中副理事長）



オープンした「ビアポート築港」

以 上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた
取り組みうち、右記の目標に寄与するものです。

